

令和4(2022)年度とちぎ未来技術フォーラム 光学技術第1回ワークショップ

光学技術に関する新技術、新製品の創出を図ることを目的に、研究機関が持つ知見と県内企業が持つ技術力をマッチングさせるためのワークショップを開催いたします。第1回ワークショップでは、研究機関と企業がお互いの考えを深く理解するために、研究ラボ見学会及び意見交換を行います。

今後の新技術、新製品の開発・研究のために、ぜひ御参加ください！

※本事業は、令和4年1月19日に実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止したものです。

日時 令和4(2022)年6月7日(火) 13:30～16:00

場所 国立大学法人 宇都宮大学
オプティクス教育研究センター(栃木県宇都宮市陽東7丁目1-2)

対象者・定員 県内ものづくり企業、支援機関等 30名

協力 「大谷 幸利研究室」「早崎 芳夫研究室」「山本 裕紹研究室」
「Nathan Hagen研究室」

ワークショップテーマ

○大谷 幸利研究室

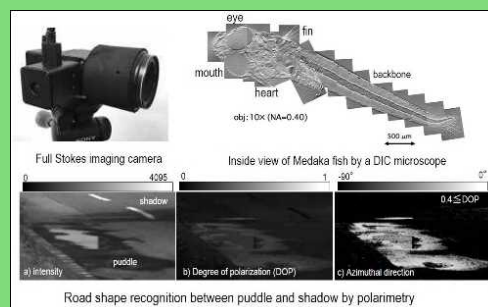
宇都宮大学オプティクス教育研究センター

おおたに ゆきとし

センター長 大谷 幸利 氏

「偏光イメージング」

内容：・偏光イメージングによってさまざまな可視化が可能。
・自動運転やバイオ医療イメージングへの展開が可能。



○早崎 芳夫研究室

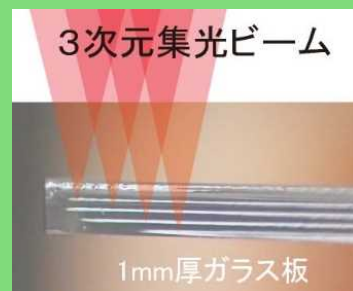
宇都宮大学オプティクス教育研究センター

はやさき よしお

副センター長 早崎 芳夫 氏

「空間光制御レーザー加工」

内容：ホログラムを用いてレーザービームの形状を任意に成形し、光計測技術やAI技術と融合して、高速・高精度に物質を加工する技術。



○山本 裕紹研究室

宇都宮大学オプティクス教育研究センター

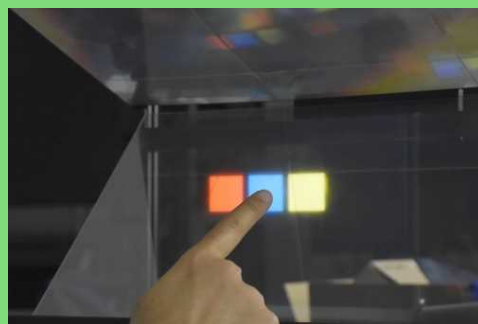
やまもと ひろつぐ

やすぎ まさき

教授 山本 裕紹 氏、特任准教授 八杉 公基 氏

「再帰反射を利用した空中ディスプレイ」

内容：・何も無い空間に空中ディスプレイを形成する技術。
・各種センサーやAIによる物体認識と組み合わせて操作。



○Nathan Hagen研究室

宇都宮大学オプティクス教育研究センター

ネイザン ヘーガン

准教授 Nathan Hagen 氏

「赤外線イメージングの応用」

内容：・赤外線カメラで気流の可視化。
・赤外線分光イメージングでガスの可視化。



■ 研究ラボ見学会

○13:30～13:45 説明

○13:45～14:45 ラボツアー グループ分け(3組程度)を行い、4研究室を見学する。

○14:45～15:30 自由見学 各参加者が各研究ラボを自由に見学し、自由解散とする。

■ 意見交換会

○第1部14:45～15:10 ○第2部15:10～15:35 ○第3部15:35～16:00

※意見交換会は、事前予約制です。時間枠に空きがあれば、当日の受付は可能です。

【備考】

- ・現地集合、現地解散になります。
- ・参加者上限30名(参加申込が多数あった場合は、事務局で調整させていただきます。)
- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、開催方法等が変更となる場合がございます。

| | 13:30 | 14:00 | 15:00 | 15:30 | 16:00 |
|-------------|---------|---------|---------|---------|-------|
| 1 研究ラボ見学会説明 | ↔ 13:45 | | | | |
| 2 研究ラボツアー | 13:45 ↔ | 14:45 | | | |
| 3 研究ラボ自由見学 | | 14:45 ↔ | 15:30 | | |
| 4 意見交換会 第1部 | | 14:45 ↔ | 15:10 | | |
| 5 意見交換会 第2部 | | | 15:10 ↔ | 15:35 | |
| 6 意見交換会 第3部 | | | | 15:35 ↔ | 16:00 |

【集合場所】 宇都宮大学オプティクス教育センター入口



お申込み方法

別添参加申込書に必要事項を御記入の上、

6月2日(木) までに、メールでお申込みください。

■ お申込み・お問合せ先 ■

栃木県産業労働観光部 工業振興課 ものづくり企業支援室 担当:五月女

TEL: 028-623-3249

E-mail: mirai-gijutsu@pref.tochigi.lg.jp

HP: https://www.pref.tochigi.lg.jp/f02/r2_2ndkougakugizyutukatuyousokusinnzigyout.html